

学 校 概 要

昭和42年4月1日開校 校長 北見 俊則 副校長 宇佐美 みどり 学級数 17 生徒数 505名  
上永谷中学校ブロック永野小学校・永谷小学校

学 校 教 育 目 標

将来にわたり生徒が学習を継続し質の高い職業生活・市民生活に参入することを目的とし、主体的で粘り強く自ら考え決定し行動する力を身につけさせ、国際社会で貢献する総合的な生きる力を育みます。

か 輝く夢や希望を求め、主体的に知識と教養を身につけます。(知)

み 魅力ある未来に向けて、道義的で豊かな人間関係を築きます。(徳)

な 仲間を大切にし、社会の一員として自覚を持ち行動します。(公)

が 我慢強さを身につけ、いのちを大切にし、心身の健康の維持に努めます。(体)

や 躍動する国際社会に向けて communication 能力と開かれた心を育みます。(開)

学 校 経 営 中 期 目 標

1. 生徒・保護者・地域・市民から信頼される学校づくり
  - 1) 安全の保障
  - 2) 学力の保障
  - 3) 人権の保障
  - 4) 情報の公開
  - 5) 相互の連携
2. 教師力・チーム力の向上
  - 1) 危機管理能力
  - 2) 授業力
  - 3) 人間力
  - 4) プロ意識
  - 5) サービス精神
3. 生徒の持っている力を発見し、育て、輝かせる
  - 1) 主体的
  - 2) 創造的
  - 3) 自己発展的
  - 4) 社会的承認
  - 5) 自己肯定感

学校経営  
中期目標  
設定理由

歴史と伝統のある学校であり、保護者・地域が学校経営に協力的である。さらに信頼される学校づくりを目指すため、教師力・チーム力の向上に努めることが必要不可欠である。また、生徒の力を引き出し自己肯定感を高めていくことは、学校教育の根幹である。

小 中 一 貫 教 育 推 進 ブ ロ ッ ク 目 標

共通目標

笑顔であいさつ

自校の取組

朝のあいさつ運動 学校生活において、明るく笑顔でいることの啓発活動

共 通 取 組 内 容

1 確かな学力	2 豊かな心	3 健やかな体
基礎基本の定着をはかるとともに、学習指導の工夫・改善に努め、生徒理解を元に「生徒主体の学習」の実践を積み上げ、教員相互の研修に努めます。	笑顔を絶やさず、人権尊重の精神を基盤にした生徒との関わりを大切にし、信頼関係の構築に努めます。道徳・特別活動を通じて望ましい人間形成に努めます。	心身の調和や健康・安全を意識し、運動に親しむ資質や能力を育てます。

重 点 取 組 分 野

4 特別支援教育	5 児童生徒指導	6 キャリア教育	7 地域連携
個別の教育支援計画を作成し、常に見直ししながら具体的な支援に努めます。発達に課題をもった生徒への共通理解をはかり、支援に努めます。	適切なコミュニケーションを通して、生徒・保護者との信頼関係が確かなものとなるようにし、いじめ防止にも努めます。	職業講話、職業体験、進路学習を系統的にすすめ、自らの特性を生かし、世の中に貢献して生きる志を育てます。	地域・学校の相互連携を大切にし、地域行事への生徒・職員の積極的な参加を促します。体育祭の土曜開催等の取組を進めます。

人 材 育 成 ・ 組 織 運 営

主幹教諭や経験豊かな教職員を中心に、個々の力量を高め、チームとして動ける力を育てます。5年で自立することを目指します。チーム力の向上に加え、情報機器の積極的な活用によって、仕事のスリム化・効率化に努めます。